平成２５年度・自主研究会等の活動報告書

|  |  |
| --- | --- |
| 研究会等の名称 | ホテル旅館経営支援研究会 |
| 代表者 | 中川智仁 |
| 参加者 | 雪野さき子、秋吉英矢、阿部芳久、堤泰秀、園田啓介、中岡忠之、権丈聡司 |
| 研究会等活動の目的 | 研究テーマを「繁盛しているホテル旅館の成功要因に関する研究調査」とする。創業から長い旅館、情報発信が上手な旅館、企画力が話題の旅館などの切り口で繁盛している施設について数軒視察調査を実施し、ホテル旅館の繁盛・成功要因の取りまとめを試みる。 |
| 活動の記録 | ①25年6月29日（土）15：00～17：00（コンパルホールにて）研究テーマの確認、視察先の検討②25年7月8日（月）14：30～16：00潮騒の宿晴海様（別府市）視察（愛媛県協会と共同視察）③25年11月15日（金）～16日（土）小さなお宿つきのほたる（中津市耶馬渓町）宿泊視察④26年1月18日（土）～19日（日）御宿友喜美荘（長湯町）宿泊視察 |
| 研究会（調査研究事業）の成果 | ・3軒の旅館の視察を実施し、各旅館の経営者にお話を伺うことができた。・それぞれについて視察レポートを作成し、内容について、またこの視察レポートを公表することについて各旅館経営者に了解をいただくことができた。（中川が2月末ごろに電話で確認した） |
| 研究会（調査研究事業）の課題 | ・メンバーが集まってのミーティングが結局１回しかできなかった。・視察レポートについては、メンバーにメール送付することでミーティングに替えることとした。・それぞれの視察レポートを一つレポートにとりまとめて（総括して）、各旅館にフィードバックする予定である。 |
| 中小企業経営者へのメッセージ | ・繁盛している旅館の成功要因としては、いかにお客様に喜ばれて高い顧客満足度を獲得できているか、リピーター客を多く維持確保できているか、料理やサービス等の品質を重視し、安売りすることはしない、などがあげられる。 |